令和５年２月１９日
熊本県アーチェリー協会

第７８回国民体育大会アーチェリー競技熊本県選手選考方法

基　本：選手選考は、総会または理事会で承認した選考委員会（理事長、強化部及び強化部が推薦するもの）において行う。

＜１次予選＞

全 種 別：１次予選６試合（4/9 午前、4/9 午後、4/23、5/7 午前、5/7 午後、5/21）の内、上位１試合の持ち点により各１２名を選出する。ただし、下記補足により１２名を超えることがある。なお、２次予選の辞退があった場合は、次順位選手を繰り上げる。

＜２次予選＞

成年種別：２次予選２試合（6/11 午前、6/11 午後）の合計点上位３名を選考し、次順位の選手を予備登録とする。

少年種別：２次予選４試合（6/4 午前、6/4 午後、6/11 午前、6/11 午後）の合計点上位３名を選考し、次順位の選手を予備登録とする。

補　足：＜１次予選＞

①選考委員会は、１次予選に参加できなかった大学生及び県外在住の成年を１次選考選手に加えることができる。このため、選考委員会（強化部）は該当する選手の得点記録の情報収集に努めなければならない。

②選考委員会は、各種別について、若干名を１次選考選手に加えることができる。

＜２次予選＞

①原則全試合とも参加するものとする。ただし、(公社)全日本アーチェリー連盟が派遣する国際大会に出場するなどして参加できない場合は、理事会においてその対応について協議する。また、遠方の大学生及び県外在住の成年で確たる理由により参加できない場合も同様とする。この場合、選考委員会（強化部）は、該当する選手の得点記録の情報収集に努めなければならない。

以上の内容で選考し、熊本県アーチェリー協会理事会に伺い承認を得る。